

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	36° 03' 07"	
				経度	138° 37' 41"	
白岩橋 (フリガナ)シライワバシ	木次原線1号	長野県南佐久郡北相木村字木次原5616-2地先				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長野県 北相木村	2016.07.19	相木川	無	一般道		水道管


部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		株式会社フジ技研		点検責任者		武藤 孝	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	I					
	横桁						
	床版	I					
下部構造	I						
支承部	I						
その他	II	腐食	写真14、排水施設0101				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	損傷箇所の補修が望ましい		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	
1983年	11m	4.80m	
起点		終点	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: I】



その他【判定区分: I】



その他【判定区分: I】



その他【判定区分: II】



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: Ⅱ】



その他【判定区分: Ⅱ】



その他【判定区分: Ⅱ】



上部構造(主桁)【判定区分: Ⅰ】



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁)【判定区分: I】</p>	<p>上部構造(主桁)【判定区分: I】</p>
<p>上部構造(主桁)【判定区分: I】</p>	

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他【判定区分: Ⅱ】



その他【判定区分: Ⅱ】



その他【判定区分: Ⅱ】





その他【判定区分: Ⅱ】



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>その他【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>その他【判定区分: Ⅱ】</p> 
<p>その他【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>【判定区分: 】</p>